≪「地域とともにある学校づくり」で、子供たちの健やかな成長を≫

学校運営協議会「TSN みらい会議」だより
令和８年２月２７日（金）発行

つばきのみらい通信

所沢市立椿峰小学校
〒359-1146
所沢市小手指南 5-20-1
TEL：04-2948-6601
FAX：04-2948-6602
MAIL：tubakimine-e@tokorozawa-stm.ed.jp
校長：永野　貴之

「第３回みらい会議」について

２月２５日（火）に、令和７年度第３回「みらい会議」が開催されました。委員 10 名と所沢市教育委員会より 1 名の 11 名が参加し、次の項目について話し合いが行われました。

〇令和７年度の教育活動・学校評価について
〇令和８年度学校経営方針について
〇令和８年度の会議日程　　等

令和７年度の教育活動について

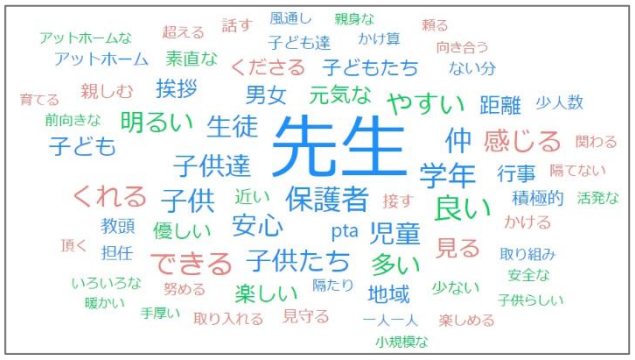
所沢市立椿峰小学校の令和 7 年度の教育活動は、地域連携と安心できる環境整備が柱です。5 年生の宿泊学習や西武ライオンズによるベースボールチャレンジに加え、2 年生の天覧山遠足、4 年生の社会科見学、校内音楽会など、心身を育む行事が充実ました。また、「学校 de 野宿」や「つば小フェスティバル」など地域と歩む活動も行いました。

施設面では体育館トイレが改修され、多機能トイレの設置により安全・快適性が向上しました。防犯強化に向けたインターフォン設置の要望も進めています。今後も、少人数校ならではの良さを活かし、学年を越えた交流や、全教職員が児童一人ひとりに寄り添い積極的に声を掛ける温かな教育を推進しています

令和７年度の学校評価について

今年度の学校評価では、全 199 家庭から回答を得ました。特に「保護者や地域との連携」が 99.5%、「安心して学べる学級づくり」が 98.0%と、極めて高い結果となりました。自由記述では、「アットホームな教育環境」や、「全教職員が全児童を把握して寄り添う指導体制」について、あたたかいご意見をいただきました。一方で、「いじめの早期発見・対応」は 86.0%、「学ぶ意欲を高める授業」は 91.4%に留まり、前年度より微減しています。

今後は、これらの課題改善を重点に、強みである地域や家庭との強固な協力体制をさらに深めていく方針です



来年度の学校運営について

校長から、令和 8 年度学校経営方針について説明がありました。令和８年度は、「行きがい・居がい・やりがいのある学校」を目指し、安全・安心で潤いのある教育環境を整えることです。

具体的な柱として、確かな学力や豊かな心の育成、一人ひとりを大切にする教育を推進します。特に学習の振り返りの定着や包括的性教育の充実、「みらい会議」の年 4 回実施など、子供・保護者・地域から信頼される学校づくりに邁進します。